

# 通常授業再開にあたっての、授業実施の際の注意点について

(学校薬剤師 大桑邦稔先生からの助言を得て作成、令和2年6月22日)

## ① 生徒の発言，発表，板書

マスクをした状態で。全体に発表する場合は、教室に設置しているロールスクリーンを活用します。

## ② ペアワーク，前後左右の生徒との教えあい，グループワーク，一斉音読，大人数での補習等

しばらくは見合わせます。(今後、必要に応じて実施方法を工夫、検討します)

## ③ 配布物・回収物について，(生徒に列ごとに配布，回収する場合)

事前に手指消毒を行っておきます。顔を手で触らないよう指導します。

## ④ プリント類を生徒間で交換し，採点等をする

事前に手指消毒を行っておきます。顔を手で触らないよう指導します。

## ⑤ 机間巡視

生徒との至近距離での会話を避けて行います。

## ⑥ 選択教室の利用

入室の際に手指消毒を徹底します。顔を手で触らないよう指導します。

## ⑦ 情報処理教室，情報LL教室の利用

できるだけ利用を避けます。情報科は，1学期期末考査まではPCを操作する実習を原則行いません。

やむを得ず利用する場合は，

扉・窓を開け換気を行う，入退室時に手指消毒の徹底，マスク着用，向かい合っでの会話を避ける，  
放課後にはキーボード・マウスの消毒  
等の対策を講じます。

## ⑧ その他

教員もマスク着用，手指消毒を徹底します。